

1 採用予定の職種及び人員

嘱託員 若干名

2 勤務地

公益財団法人愛知県国際交流協会（以下、「協会」という。）
名古屋市中区三の丸 2-6-1 愛知県三の丸庁舎内

3 応募資格

- (1) 高等学校を卒業した者又は平成31年3月31日までに卒業見込みの方（学部・学科は問わない）
- (2) 次のア～オのいずれにも該当する者
 - ア 国際交流や地域の国際化に対する興味と意欲があること
 - イ 他の職員と協力しながら組織の一員として業務を行う協調性があること
 - ウ 心身共に健康であること
 - エ 勤務地に通勤が可能であること
 - オ パソコン（ワード、エクセル等）が操作できること
- (3) 国籍は問わないが、外国籍の応募者は就労制限のない在留資格であること

4 業務内容

協会が実施する国際交流・国際協力、多文化共生の地域づくりに関する事業の企画・実施およびそれに伴う業務

5 身分

協会の非常勤職員。原則として、雇用保険法、健康保険法及び厚生年金保険法の被保険者とする。

6 雇用期間

採用された日から採用された年度の末日（平成32年3月31日）まで
ただし、更新については以下の2通りの雇用とする。

- (1) 勤務実績が良好であると認められる場合については、4回まで雇用更新する者
（平成31年3月末時点において当協会の臨時的任用職員又は嘱託員として勤務している者は3回まで）
- (2) 更新をしない者

7 勤務日・時間

毎週月曜日から土曜日までの間の5日間以内

（ローテーション勤務で、勤務日・週休日は4週間ごとに指定された日となる。）

勤務時間は4週間につき1週間あたり29時間で、1日7時間45分以内とし、9:45～18:30の中で勤務時間・休憩時間を指定する。なお、金曜日については遅番勤務（12:15～21:00）の日がローテーションであり、遅番勤務の日はその時間内で勤務時間・休憩時間を指定する。

8 報酬

月額13万円程度から20万円程度の範囲で学歴・職歴等の期間等に応じて決定する。
また、所定の基準に従い、通勤方法及び距離に応じた通勤費相当額が加算される。
なお、退職手当やその他手当は支給されない。

9 応募方法

(1) 応募手続

下記応募先に次のア～ウを持参、または簡易書留郵便で送付すること。

ア 申込書（別添様式）を片面印刷の上、自筆・日本語で記入し、写真を添付すること。

イ 返送先の住所、氏名を明記し、92円切手を貼付した返信用封筒（長3サイズ）

※ 返信用封筒のあて先面には手を加えず返送するので注意すること。

ウ 在留カードのコピー（外国人の場合のみ）

(2) 応募先

〒460-0001

名古屋市中区三の丸2-6-1 愛知県三の丸庁舎内

公益財団法人愛知県国際交流協会総務企画課総務管理担当 嘱託員採用試験係

(3) 受付期間

平成31年1月31日（木）午後5時まで（郵送の場合は必着のこと）

10 第1次選考

(1) 選考方法

提出された申込書による。

(2) 結果通知

平成31年2月7日（木）発送（予定）にて、応募者全員に可否を連絡する。

11 第2次選考

(1) 日時及び会場

平成31年2月19日（火）（※時間等は第1次選考合格者に通知する）

あいち国際プラザ（名古屋市中区三の丸2-6-1 愛知県三の丸庁舎内）

(2) 選考方法

面接試験

(3) 結果通知

平成31年2月26日（火）郵送（予定）にて、第2次選考受験者全員に連絡する。

12 採用

(1) 合格者について、健康診断及び最終意向確認を経て、その結果に基づき採用者を決定する。

(2) 採用日は、原則として平成31年4月1日（月）とする。

13 その他

(1) 記載した書類や口述した内容に虚偽や不正があることが判明した場合は、合格を取り消す。

(2) その他については、当協会嘱託員設置要綱及び諸規定によるものとする。

14 問合せ先

公益財団法人愛知県国際交流協会 総務企画課総務管理担当 嘱託員採用試験係

電話：052-961-8744

<申込書記入上の注意>

- 1 記入は全て黒のペンまたはボールペンを使用し、応募者本人が、かい書でていねいに書くこと。数字は算用数字を使用すること。
- 2 「年齢」は平成30年（2018年）12月1日現在の満年齢を記入すること。
- 3 「在留資格」欄は外国人の場合のみ記入すること。
- 4 写真（6ヶ月以内に撮影された無帽かつ正面上半身、背景無し）は必ず添付すること。
- 5 「生年月日」、「在学期間」、「滞在期間」、「在職期間」等は、西暦で記入すること。
- 6 「現住所」は、寮、アパート等の場合はその名称、室番号まで記入すること。また、「現住所以外の連絡先」は、現住所に不在の場合に連絡が取れる所(勤務先等)を記入すること。
- 7 「学歴」、「職歴」欄が不足する場合は、最近のものを優先して記入すること。
- 8 「修学区分」欄は該当する方を○で囲むこと。
- 9 「海外滞在経験」欄には、日本国外に滞在した経験を期間の長いものから優先して記入すること。（観光などの短期滞在は記入不要）
- 10 「海外滞在経験」欄の滞在理由には、出生、留学、研修、就労、家族滞在などの理由を記入すること。
- 11 各種語学検定試験等（日本語能力試験を含む）の能力資格所持者は「免許・資格等」欄に必ず記入すること。
- 12 「上記言語能力を裏付ける特記事項」欄は、海外滞在経験、免許、資格、実績等言語能力を客観的に判断できる内容を記入すること。なお、すでに申込書に記入の内容（「学歴」、「海外滞在経験」、「職歴」、「免許・資格等」）のうち前述の内容のものを再掲しても可。
- 13 「自分のどのような経験（仕事、ボランティア活動等）が多文化共生の地域づくりに関する仕事に活かせると思うか」について、横書き 400 字以内で記入すること（自筆・日本語。ワープロ等不可）。

平成31年4月 公益財団法人愛知県国際交流協会嘱託員採用試験 申込書

フリガナ		生年 月日 ・ 年齢	年 月 日生 歳
氏名			
国籍		在留資格 (外国人の場合のみ記入)	

現住所	〒 ー		
	電話番号 () ー		
	携帯電話 () ー		
通勤手段	(最寄駅・バス停:)	通勤時間	約 時間 分
現住所 以外の 連絡先	連絡先 電話番号 () ー		

写真添付欄

学歴	学校名 (学部学科)	在学期間		修学区分 (○印)
			年 月～	年 月
		年 月～	年 月	卒業・見込
		年 月～	年 月	卒業・見込
		年 月～	年 月	卒業・見込
		年 月～	年 月	卒業・見込

海外滞在経験	国及び都市名	滞在期間		滞在理由等
			年 月～	年 月
		年 月～	年 月	
		年 月～	年 月	
		年 月～	年 月	
		年 月～	年 月	

職歴	勤務先名 (部課名まで記入)	職務内容	所在 市町村	在職期間	
				年 月～	年 月
				年 月～	年 月
				年 月～	年 月
				年 月～	年 月
				年 月～	年 月
				年 月～	年 月

免許・資格等	取得年月	免許・資格等の名称
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

日本語以外で堪能な外国語	
上記言語能力を裏付ける特記事項 (資格・実績等)	

更新について ※希望欄に○を記入	更新あり(最大4回)を希望		更新なしを希望		どちらでも可	
---------------------	---------------	--	---------	--	--------	--

その他 申告事項	
-------------	--

